



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 アネスト岩田株式会社

コード番号 6381 URL <http://www.anest-iwata.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 壺田 貴弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 飯田 紀之

TEL 045-271-5577

四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日 配当支払開始予定日 平成26年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	12,729	7.8	1,581	13.2	1,807	7.4	1,163	9.8
26年3月期第2四半期	11,806	11.7	1,397	23.2	1,683	34.7	1,059	28.5

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 1,385百万円 (△13.0%) 26年3月期第2四半期 1,592百万円 (85.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	27.68	—
26年3月期第2四半期	25.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年3月期第2四半期	31,515		22,643		68.6	
26年3月期	30,856		21,783		67.4	

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 21,610百万円 26年3月期 20,786百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.50	—	8.00	15.50
27年3月期	—	8.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	2.1	3,400	15.6	3,600	0.6	2,200	0.8	52.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	42,035,505 株	26年3月期	42,035,505 株
27年3月期2Q	6,135 株	26年3月期	6,101 株
27年3月期2Q	42,029,377 株	26年3月期2Q	42,230,779 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が継続中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、平成26年11月21日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料、主なQ&A等については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P3
(3) 追加情報	P3
3. 四半期連結財務諸表	P4
(1) 四半期連結貸借対照表	P4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P9
(継続企業の前提に関する注記)	P9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P9
(セグメント情報等)	P9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、海外では、米国経済は個人消費や雇用に改善が見られ回復基調ですが、新興国の成長鈍化や政情不安の影響など楽観できない状況が継続しました。国内では、設備投資に回復の兆しが見えたものの、消費税増税や円安・原材料高により、先行き不透明な状況が継続しました。

このようななか、当社グループは、平成25年4月より3ヶ年の中期経営計画に基き、世界中のお客様のニーズを集め、市場毎の最適なマーケティング・開発・販売・生産・調達・経営管理体制を保有する「真のグローバル企業（経営のグローバル体制の確立）」を目指してまいりました。その中間年度の第2四半期は、業績向上のための諸施策を実行いたしました。組織体制では、意思決定と行動のスピードアップを目的に圧縮機事業と塗装機事業に事業部制を導入いたしました。また、業務管理の効率化とグローバル化を目的に更新したERP（統合型業務ソフトウェア：SAP社製）も順調に稼働いたしました。新製品開発におきましては、圧縮機ではオイルフリーブースターコンプレッサ初の2.0メガパスカルの高圧機を発売、真空機器では飛行機や自動車に使われるCFRP（炭素繊維強化プラスチック）成形用に、更にコンパクトにしたタンクマウント式排気セットを発売、塗装機では洗浄性を高めた高精度定量供給装置、洋菓子製造等で好評な食液用加温塗布ユニットを発売致しました。販売活動におきましては、成長著しいインドネシアにPT. ANEST IWATA Indonesiaを設立し海外販売体制を強化いたしました。生産活動におきましては、国内では無人化・省人化の推進、海外では中国・ドイツ・ブラジルなどで生産拠点を強化しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高12,729百万円（前年同四半期連結累計期間対比7.8%増）、営業利益1,581百万円（同13.2%増）、経常利益1,807百万円（同7.4%増）、四半期純利益1,163百万円（同9.8%増）の増収増益となりました。

①セグメントの業績

セグメントの業績については、「3. 四半期連結財務諸表〔経理の状況〕-(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」の（セグメント情報等）に記載のため省略しております。

②製品別売上高は次のとおりです。

（単位：千円）

製品区分	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		前年同四半期比増減	
	平成25年4月1日～ 平成25年9月30日		平成26年4月1日～ 平成26年9月30日		増減額	増減率(%)
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)		
圧縮機	5,626,244	47.7	5,945,793	46.7	319,549	5.7
真空機器	782,675	6.6	817,682	6.4	35,007	4.5
塗装機器	4,723,939	40.0	5,248,439	41.2	524,500	11.1
塗装設備	674,084	5.7	718,044	5.7	43,959	6.5
計	11,806,943	100.0	12,729,960	100.0	923,016	7.8

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間の資産は、流動資産が15,209百万円（前連結会計年度比1.1%減）となりました。これは、主に「受取手形及び売掛金」が362百万円減少したことによるものです。固定資産は16,305百万円（同5.4%増）となりました。これは主に、「有形固定資産」が512百万円増加したことなどによるものです。その結果、総資産は31,515百万円（同2.1%増）となりました。

負債は、流動負債が5,764百万円（同3.8%減）となりました。これは主に、「未払法人税等」が279百万円減少したことなどによるものです。固定負債は、3,107百万円（同0.8%増）となりました。これは主に、「長期借入金」が100百万円増加したことなどによるものです。その結果、負債合計は8,872百万円（同2.2%減）となりました。

純資産は、22,643百万円（同3.9%増）となりました。また、純資産より少数株主持分を除いた自己資本は21,610百万円となり自己資本比率は前連結会計年度末の67.4%から1.2ポイント増加し68.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における通期の連結業績予想は、平成26年5月8日に公表しました連結業績予想に変更はありません。配当予想は、平成26年11月5日に公表しました配当予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

新規に連結子会社PT. ANEST IWATA Indonesia (インドネシア) を設立いたしました(非特定子会社)。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法をデュレーションアプローチに変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が145,695千円減少、退職給付に係る負債が85,813千円増加し、利益剰余金が149,323千円減少しております。なお、これに伴い当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社グループは従来、機械装置の減価償却は定率法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より太陽光発電に係る機械装置については定額法を採用することとしました。

これは、太陽光発電設備の利用期間にわたり、安定的な売電収益が見込まれることから、収益と減価償却費との合理的な対応を図り、より適正な期間損益計算を行うためであります。

なお、これに伴う当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

表示方法の変更

(四半期連結貸借対照表関係)

製造活動に該当する範囲を明確化し、製品、仕掛品と原材料の計上区分を見直したことに伴い、従来、「原材料及び貯蔵品」として表示していたものの一部を、「商品及び製品」または「仕掛品」として表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「原材料及び貯蔵品」表示していた263,751千円は、「商品及び製品」に1,703千円、「仕掛品」に262,048千円組み替えております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,004,647	4,649,922
受取手形及び売掛金	4,954,265	4,591,865
有価証券	-	300,000
商品及び製品	2,598,110	2,882,111
仕掛品	361,610	509,100
原材料及び貯蔵品	1,078,847	1,080,574
繰延税金資産	671,066	620,023
その他	758,818	598,476
貸倒引当金	△46,817	△22,471
流動資産合計	15,380,548	15,209,602
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,775,235	2,846,212
その他(純額)	4,045,714	4,487,263
有形固定資産合計	6,820,949	7,333,475
無形固定資産		
投資その他の資産	1,276,809	1,195,257
投資有価証券	4,976,885	5,320,232
繰延税金資産	718,258	583,773
その他	1,701,343	1,891,335
貸倒引当金	△18,175	△18,175
投資その他の資産合計	7,378,311	7,777,165
固定資産合計	15,476,071	16,305,899
資産合計	30,856,619	31,515,502
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,672,340	2,636,878
短期借入金	125,394	206,741
未払法人税等	754,220	474,287
賞与引当金	566,874	539,522
その他の引当金	205,997	179,027
その他	1,667,189	1,728,358
流動負債合計	5,992,015	5,764,815
固定負債		
長期借入金	-	100,200
退職給付に係る負債	2,653,642	2,640,981
その他	427,669	366,097
固定負債合計	3,081,312	3,107,279
負債合計	9,073,328	8,872,094
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,354,353	3,354,353
資本剰余金	1,380,431	1,380,431
利益剰余金	15,898,115	16,575,722
自己株式	△3,254	△3,274
株主資本合計	20,629,645	21,307,232

その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	210,840	374,758
為替換算調整勘定	270,423	52,843
退職給付に係る調整累計額	△324,513	△124,274
その他の包括利益累計額合計	156,750	303,327
少数株主持分	996,895	1,032,847
純資産合計	21,783,291	22,643,407
負債純資産合計	30,856,619	31,515,502

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	11,806,943	12,729,960
売上原価	6,565,386	6,942,768
売上総利益	5,241,557	5,787,191
販売費及び一般管理費	3,844,492	4,205,442
営業利益	1,397,064	1,581,748
営業外収益		
受取利息及び配当金	28,406	38,515
持分法による投資利益	39,094	60,024
為替差益	137,791	18,368
その他	103,786	125,411
営業外収益合計	309,078	242,320
営業外費用		
支払利息	4,718	4,763
その他	17,426	11,484
営業外費用合計	22,144	16,247
経常利益	1,683,998	1,807,820
特別利益		
移転補償金	-	43,039
その他	88	1,524
特別利益合計	88	44,564
特別損失		
固定資産除売却損	12,730	1,603
解体撤去費用	10,982	14,612
特別損失合計	23,712	16,215
税金等調整前四半期純利益	1,660,374	1,836,169
法人税、住民税及び事業税	628,534	513,192
法人税等調整額	△43,874	67,510
法人税等合計	584,659	580,702
少数株主損益調整前四半期純利益	1,075,714	1,255,466
少数株主利益	16,543	92,301
四半期純利益	1,059,170	1,163,164

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,075,714	1,255,466
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90,265	163,917
為替換算調整勘定	189,686	△168,132
退職給付に係る調整額	-	200,239
持分法適用会社に対する持分相当額	236,755	△65,988
その他の包括利益合計	516,706	130,035
四半期包括利益	1,592,421	1,385,501
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,561,495	1,309,742
少数株主に係る四半期包括利益	30,926	75,759

アネスト岩田株式会社(6381) 平成27年3月期第2四半期決算短信

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,660,374	1,836,169
減価償却費	343,857	469,201
のれん償却額	4,193	4,193
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,004	△24,340
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,911	△27,073
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△5,615	3,888
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△10,158	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	18,941
前払年金費用の増減額(△は増加)	62,304	-
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	-	△52,089
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,526	△30,901
受取利息及び受取配当金	△28,406	△38,515
支払利息	4,718	4,763
持分法による投資損益(△は益)	13,015	23,879
固定資産除売却損益(△は益)	12,641	188
売上債権の増減額(△は増加)	246,205	256,049
たな卸資産の増減額(△は増加)	△130,068	△525,176
仕入債務の増減額(△は減少)	△89,491	73,770
その他	△285,881	71,734
小計	1,813,078	2,064,682
利息及び配当金の受取額	28,406	39,376
利息の支払額	△4,718	△4,763
法人税等の支払額	△670,970	△773,904
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,165,796	1,325,391
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△332,697	△176,170
定期預金の払戻による収入	400,654	207,159
有形固定資産の取得による支出	△500,233	△789,699
有形固定資産の売却による収入	38,557	3,558
無形固定資産の取得による支出	△283,356	△1,917
投資有価証券の取得による支出	△297,355	△433,363
投資有価証券の償還による収入	250,000	-
出資金の払込による支出	-	△53,660
その他	7,918	△60,054
投資活動によるキャッシュ・フロー	△716,510	△1,304,147
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	814	87,173
リース債務の返済による支出	△63,226	△61,635
長期借入れによる収入	-	100,200
長期借入金の返済による支出	△42,580	-
自己株式の取得による支出	△127,760	△20
配当金の支払額	△274,762	△335,828
少数株主への配当金の支払額	△11,150	△40,622
連結子会社の減資による少数株主への支払額	△4,145	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△522,811	△250,732
現金及び現金同等物に係る換算差額	101,878	△80,338
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	28,353	△309,827
現金及び現金同等物の期首残高	5,601,949	4,743,881
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,630,302	4,434,054

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	日本	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,498,894	1,182,967	2,045,458	10,727,320	1,079,622	11,806,943
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,717,595	78,371	89,169	1,885,136	12,662	1,897,799
計	9,216,490	1,261,339	2,134,627	12,612,457	1,092,285	13,704,742
セグメント利益	1,625,303	48,546	153,972	1,827,822	22,149	1,849,972

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメリカ、ブラジル、オーストラリア、ロシア及び南アフリカの現地法人の事業活動です。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,827,822
「その他」の区分の利益	22,149
セグメント間取引消去	△87,646
全社費用(注)	△365,260
四半期連結損益計算書の営業利益	1,397,064

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費です。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	日本	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,012,239	1,391,293	2,122,440	11,525,973	1,203,986	12,729,960
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,572,429	102,322	146,402	1,821,154	37,129	1,858,284
計	9,584,668	1,493,616	2,268,843	13,347,128	1,241,116	14,588,244
セグメント利益	1,527,628	123,957	241,362	1,892,947	65,664	1,958,612

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメリカ、ブラジル、オーストラリア、ロシア、南アフリカ及びアラブ首長国連邦の現地法人の事業活動です。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,892,947
「その他」の区分の利益	65,664
セグメント間取引消去	83,502
全社費用(注)	△460,366
四半期連結損益計算書の営業利益	1,581,748

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費です。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、報告セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法を同様に変更いたしました。

なお、当該変更による各報告セグメント利益に及ぼす影響は軽微であります。

(太陽光発電に係る機械装置について減価償却方法の変更)

「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より太陽光発電に係る機械装置については定額法を採用することとしました。

なお、当該変更による各報告セグメント利益に及ぼす影響は軽微であります。